

防災照明が「赤ピコ」「緑ピコ」 していませんか！

点滅
赤ピコ！

↓

ランプ交換の
目安です！

ランプが古くなると
暗くて危険



非常用照明器具 専用型

放置しておくとも
しもの時
危険
な状態です！



誘導灯

点滅
緑ピコ！

↓

蓄電池交換の
目安です！

器具はきれいでも
蓄電池は劣化して危険



もしもの時は
蓄電池で
点灯します。

非常用照明器具 簡投灯

※上記お知らせ機能は一部器具にはありません。



誘導灯とは…火災や停電時に避難する際の目印となる防災照明です。

非常用照明器具とは…火災や停電時に避難する際、室内や通路を照らす防災照明です。

それはランプや蓄電池の交換時期や異常をお知らせしています。

器具寿命は8～10年。
器具交換もご考慮ください。

「赤ピコ」「緑ピコ」は 交換の合図です。

誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令により、非常時の点灯時間の点検・検査報告をすることが義務づけられています。



もしもの時のために
点検しないと！

保守点検はオーナー様の義務です。
もしもの災害に備え防災照明の点検を！

防災照明の点検ポイント



器具



交換の目安

8~10年

照明器具には他の電化製品と同じように寿命があります。早めの点検・交換をおすすめします。

●交換時期の目安は右表のマークで確認できます。8~10年を超えていないか確認してください。

■誘導灯および非常用照明器具の耐用年限

器具の種類	適正交換時期※1	耐用の限度※2
電池内蔵型	8~10年	12年
電源別置型	8~10年	15年
専用型※3	8~10年	15年

※1 防災照明器具の劣化が進み、防災効果は維持されていても器具の故障率が増加し始める時期
 ※2 本来有している防災照明器具としての機能が低下し、防災効果が不十分となり、また、内部の絶縁物などの劣化が相当進み、安全上器具の一旦交換を必要とする年限
 ※3 専用型とは電池内蔵型器具で、常時消灯・非常時点灯の器具を指します。(一社)日本照明工業会ガイド108-2003

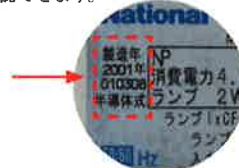
■誘導灯の交換・定期点検の目安

登録/認定マークの色	製造年月日	認定マーク/適合マーク	製造年月日	交換の目安
緑色	1975年2月~1982年3月			器具ごとの交換をおすすめします。
黒色	1982年4月~1989年3月		1970年~2001年5月	
赤色	1989年4月~1996年3月		2001年6月~2012年3月	
青色	1996年4月~2002年3月			定期的な点検をおすすめします。
青色	2002年4月~2005年3月		2012年4月~2013年3月	
緑色	2005年4月~2011年3月			定期的な点検をおすすめします。
黒色	2011年4月~2013年3月		2013年4月~	
黒色	2013年4月~			

●設置年シールでも8~10年を超えていないか確認できます。



●使用年数(器具銘板ロット確認)で8~10年を超えていないか確認できます。



LED器具に交換するとこんなに省エネになります。



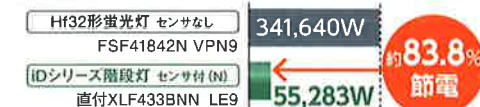
誘導灯 消費電力比較
B級・BH形(大形)の場合 20分間タイプ・片面型



非常用照明器具 専用型 待機時消費電力比較
低天井用(〜3m) [ハロゲン13形相当]



非常用照明器具 階段灯 消費電力比較(年間)
壁直付 (H32形 PN×1灯相当) ※6試算条件参照



※4 2000年生産終了品 ※5 2016年生産終了品 ※6 試算条件 ●IDシリーズ階段灯：Nタイプ(直付XLF433BNN LE9)、FSF41842N VP9(消費電力39W)と比較。全て100V定格での比較。1時間の100%点灯時間を10分と想定。IDシリーズ階段灯は年間稼働日数(土日休み)を248日、1日のうちAM8:00~PM8:00の12時間を対象。●H32形蛍光灯 階段灯：センサなし(FSF41842N VP9)のH32形蛍光灯は24時間点灯。

蓄電池



交換の目安

4~6年

寿命がきた蓄電池ではもしもの時、避難のためのあかりは点灯しません。早めの交換が大切です。

●LED充電モニタ(緑)が消灯している場合は蓄電池コネクタが外れていないか確認してください。正常であれば、電池寿命が考えられます。蓄電池を交換し確認してください。



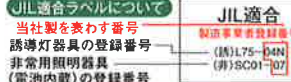
●自己点検機能付タイプで充電モニタ(緑)が点滅している場合は、蓄電池交換時期をお知らせしています。すみやかに交換してください。
 緑ピコ(点滅)は自己点検機能付防災照明器具のお知らせ機能です。



JIL規格に適合した蓄電池をご採用ください。

蓄電池交換時の注意
"JIL適合表示について"

社団法人 日本照明器具工業会(当時)の通達により、誘導灯・非常用照明器具において、その性能を維持確保するために蓄電池交換時には、JIL適合マーク(右記参照)のある製造業者指定の蓄電池をご使用ください。



●他社の蓄電池や改造品との組み合わせによる故障や事故につきましては一切責任を負えませんのでご注意ください。
 パナソニック純正品との組み合わせでの器具保証は1年間、交換用電池は消耗品のため、保証対象外です。

ランプ

冷陰極ランプ/LEDランプの場合

交換の目安

60,000時間 / 6.9年

24時間点灯時の年数

もしもの時、ランプが点かないと正常な誘導ができません。ランプにも寿命があります。適切な点検をお願いします。

●LEDランプモニタ確認(赤点灯または赤点滅⇒交換時期お知らせ)点灯していればランプ交換をご検討ください。

冷陰極ランプ・LEDランプは、蛍光ランプと違って寿命がきても不点になりません。法定の表示面輝度を確保できなくなることを寿命とっております。LEDランプモニタは、累積点灯時間をカウントしており、寿命に近づくと赤点滅します。



■防災照明用ランプの耐用年限

ランプの種類	交換の目安	24時間点灯した時の年数
蛍光ランプ10W	6,000時間	約0.7年
蛍光ランプ20W	8,500時間	約1.0年
蛍光ランプ40W	12,000時間	約1.4年
コンパクト形蛍光ランプ	3,000~6,000時間	0.4~0.7年
冷陰極ランプ	60,000時間	6.9年
LEDランプ	60,000時間	6.9年

赤ピコ(点滅)は、上表(冷陰極ランプ)と「LEDランプ」の誘導灯のみのお知らせ機能です。

点検の詳細はWEBで!

パナソニック 防災照明器具 診断

検索

www2.panasonic.biz/es/lighting/shisetsu/renewal/diagnosis/bousai.html

点検モニタは器具や製造年代により見方が違います。詳しくはWEBより検索、または右記2次元コードより「防災照明 点検の詳細」をご参照ください。



※データ通信料はお客様の負担となります。
 ※携帯電話からはご覧いただけません場合があります。

